



大きな声で小学生の仲間入り♪

主な内容

- 平成28年度村勢功労者表彰 …… 2頁
- たのはたジオフード …… 3頁
- 行政区長などを紹介 …… 5頁
- 「i-サポ」入会登録料を助成 …… 8頁

4月7日に行われた、田野畑小学校入学式。新入生23人が小学生の仲間入りをしました。写真は、担任の先生に名前を呼ばれ「ハイ！」と大きな声で返事をする北田汐野（しのちゃん）（関連記事12頁）



北川食堂
海岸で見ることができる白亜紀の地層を、しゃぶしゃぶ肉を重ねたトンカツで表現したカツカレー。



白花シャクナゲ荘
北山崎の断崖をかたどったご飯と三陸の海の幸が満載のシーフードカレー。



手作りおやつや kaori
たのはた牛乳、黒昆布、番屋の塩などの地元特産品を使ったお菓子。



思惟大橋レストハウス
県産の鳥肉を使い、海岸線で見ることのできる奇岩や断崖を表現したチキンカレー。



浜茶や食堂
断崖直下の海で漁を営む家族が採ってきた魚介類を使った魚汁定食。



北山崎レストハウス
三陸の海の幸、サツパ船に見たてたシュウリ貝、断崖に見たてたライスなどで北山崎をイメージ。



松乃家食堂
北山崎をライスで表現したジオカレーを日曜日限定5食で提供。



たのはたジオフードとは？

田野畑村の断崖・奇岩や白亜紀の地層などをイメージし、その恵みの食材を地域内の食堂や菓子店が趣向を凝らして提供する食べ物です。

三陸ジオパークを盛り上げようと平成27年4月から▼北川食堂▼北山崎レストハウス▼白花シャクナゲ荘▼松乃家食堂の4店舗で提供している「たのはたジオカレー」。

本年度は、村全体での取り組みにしようと呼びかけ、定食や菓子を追加。新たに▼浜茶や食堂▼思惟大橋レストハウス▼手作りおやつや kaori の3店舗を加え、7店舗で「たのはたジオフード」を提供しています。

新たに参加した3店舗の「試食会・意見交換会」は4月17日、思惟大橋レストハウスで開催され、観光関係者など15人が参加。「子ども向けの甘口カレーもあったほうがいい」や「スティック状のお菓子をソフトクリームに添えて提供するのはいかがか」などの意見が出されました。

思惟大橋レストハウスの島和子代表は「貴重な意見を聞くことができた。改善し、皆さんに喜んでもらえるものを提供していきたいです」と意欲を見せました。ジオカレーを提供している白花シャクナゲ荘の泡淵和也さんは「カレーに限定せず、参加店舗が増えてよかったです。村全体で盛り上げていきたいです」と話しました。

◆ジオフードに関する問い合わせ先：村総合観光案内所 ☎331-3248

民生功労者



熊谷 キミさん
(七滝・75歳)

昭和46年から平成28年まで民生委員および児童委員を務められ、本村の振興発展に尽力されました。

民生功労者



坂本 克法さん
(田野畑・82歳)

昭和49年から平成27年まで田野畑村身体障害者福祉協会長を務められ、本村の振興発展に尽力されました。

民生功労者



平坂 百子さん
(北山・69歳)

平成10年から平成28年まで民生委員および児童委員を務められ、本村の振興発展に尽力されました。


民生功労者



佐藤 徳雄さん
(猿山・74歳)

昭和52年から平成25年まで民生委員および児童委員を務められ、本村の振興発展に尽力されました。

体育功労者



穂高 育雄さん
(切牛・67歳)

昭和49年から平成22年まで田野畑村バレーボール協会事務局長を務められ、本村の振興発展に尽力されました。


治安功労者



三浦 康子さん
(島越・71歳)

昭和47年から平成27年まで女性消防協力隊員として消防防災業務に精励し、村民の生命財産の保護に尽力されました。

文化功労者



畠山 敬雄さん
(菅窪・72歳)

昭和42年から岩手県指定無形民俗文化財である菅窪鹿踊の伝承に努められ、本村の振興発展に尽力されました。

文化功労者



畠山 源一さん
(七滝・83歳)

昭和25年から岩手県指定無形民俗文化財である大宮神楽の伝承に努められ、本村の振興発展に尽力されました。

文化功労者



佐々木 久男さん
(甲地・84歳)

昭和46年から村指定無形民俗文化財である甲地鹿踊の伝承に努められ、本村の振興発展に尽力されました。

長年の功績をたたえ
村勢功労者表彰

平成28年度村勢功労者表彰式が3月30日、ホテル羅賀荘で行われ、村勢の発展に尽力された9人の皆さんが表彰されました。



表彰式に出席した受賞者と来賓の皆さん

ようこそ 田野畑村へ

この春、村に異動してきた小学校と中学校の教職員、
広域消防田野畑分署員などを紹介します。

教育委員会



深澤 伸指導主事

中学校



嘉藤 徳寿学校ICT活用等推進員



菊池 聡子教諭



稲部 美佳教諭

小学校



佐藤 明白講師



小原 唯史講師



畠山 早苗講師



齋藤 らんこ教諭



白築 了太郎教諭

広域消防田野畑分署



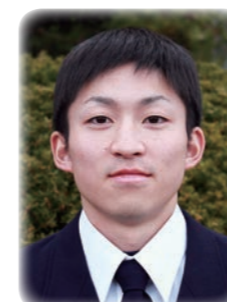
佐々木 匠消防第三係長



伊藤 勝副分署長



似内 義友分署長



大下 広夢消防士



佐々木 祐介消防士



赤松 慎吾消防士



館洞 善之消防士

行政区長 などを紹介

皆さんと村の橋渡しを手伝ってくれる行政区長、民生委員・児童委員、交通指導員などを紹介します。(敬称略)

交通指導員

役職	氏名
隊長	箱石 大典
副隊長	鋤形 静
隊員	佐々木禮二郎 上村 浩司

行政相談員に熊谷勤己さんが就任

行政相談員に、熊谷勤己さん(54)が総務大臣から委嘱されました。任期は平成29年4月1日から31年3月31日までの2年間。行政相談員は、役所など



熊谷 勤己さん

が行う仕事について、意見や苦情を受け付け、助言したり関係機関に通知したりするなど、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事をしています。これらに関する聞いてみたいこと、困っていること、要望したいことなどがあるときは気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

民生委員・児童委員

地区名	氏名
北山	北田まり子
机・池名	上村 牧子
明戸	根木地喜則
羅賀	熊谷裕美子
田野畑・板橋	畠山 和子
西和野	泉山 君子
和野	三上 修一
菅窪	畠山恵美子
七滝	畠山 球語
猿山	佐藤千代子
大芦	熊谷 照代
真木沢	畠山 幸一
切牛	佐々木 太
浜岩泉	熊谷喜枝子
島越	三浦五百子
尾肝要・千丈	向川原 厳
巢合	嘉藤 正義
田代・萩牛	熊谷 勤己
沼袋	奥地シナ子
甲地	佐々木 泉
拓洋台団地	畠山 信子
黎明台団地	石原 和子

主任児童委員(民生委員・児童委員を兼ねています)

地区名	氏名
全村	奥地キミ子
全村	前原 静美

行政区長

地区名	氏名
北山	泡淵 正
机	下机 勝則
池名	山根 伸
明戸	菊地 英光
羅賀	大澤東二郎
田野畑	遠藤 誠治
西和野	畠山 種美
和野	三上 修一
菅窪	畠山 務
七滝	熊谷 勝幸
猿山	熊谷 康記
大芦	熊谷 吉秀
真木沢	工藤 良知
切牛	佐々木 太
浜岩泉	牧原 勲
島越	早野 幸子
板橋	奥地 吉広
尾肝要	佐々木吉男
巢合	佐々木菊三郎
萩牛	田中 盛茂
田代	熊谷 裕典
沼袋	菊地 大
甲地	藤島 剛
千丈	畠山 静雄

地域協働隊職員

地区名	担当職員	相談役職員
北山	武田 律子	久保 豊
机	向井 俊一	
池名	平坂 聡	工藤 光幸
明戸	小野寺祥史	
羅賀	畠山多加子 熊谷 航大	大上 高広
田野畑	佐藤 和子	
西和野	金子 和也	佐々木賢司
和野	大澤 香苗	
菅窪	大澤 健	工藤 真樹
七滝	畠山 淳一	
猿山	佐々木賢司	大上 高広
大芦	小向啓太郎	
真木沢	和山 哲大	佐藤 智佳
切牛	佐々木 歩	
浜岩泉	木村 恭平	佐藤 智佳
島越	工藤 昌子 山口 芳美	
板橋	坂本 大	佐藤 智佳
尾肝要	佐々木和也	
巢合	松家 幹	佐藤 智佳
萩牛	佐々木 潤	
田代	佐藤 智佳	佐藤 智佳
沼袋	菊地 正次	
甲地	横山 順一	佐藤 智佳
千丈	前川 恵美	



完成！ たのはた 放課後児童クラブ



↑みんなで楽しくおやつの時間



↓上級生に教わりながら宿題

保護者が労働などで昼間家庭にいない小学校の子どもたちに対して、学校の授業終了後に適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る放課後児童クラブ。
田野畑小学校体育館の隣りに「たのはた放課後児童クラブ」が完成。4月10日から、子どもたちの元気な声が響いています。



下館 航輝 政策推進課 全事

久慈市出身の19歳です。社会人1年目。分からないことだらけですが自分にできることを精一杯頑張ります。



佐藤 太 建設第一課 任期付き

真木沢出身の41歳です。村の復興に、少しでも役立てるよう微力ながら頑張ります。

新採用職員を紹介

村は、4月1日付けで新たに2人の職員を採用しました。一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

新しい副村長に 熊谷牧夫さんが就任

新しい副村長に熊谷牧夫さんが就任しました。任期は4月1日から4年間です。



熊谷 牧夫 副村長

PROFILE

1949年田野畑村生まれ。法政大学経済学部卒業。68年労働省（現：厚生労働省）入省。宮古公共職業安定所所長、岩手労働局総務部企画室長、盛岡公共職業安定所所長を歴任し2009年退職。机地区在住。68歳。

INTERVIEW

村の「幸福」のために全力で頑張ると決意しているところです。そのために、一人でも多くの村の皆さんの意見を聴き、その意見を行政に反映させていきたいと考えています。

また、職員が働きやすい環境を整えるために、一人一人の意見に耳を傾け、一丸となり村のために頑張っています。

村に心強い応援団

村の復興に向けて本年度も3人の応援職員が駆け付けてくれました。



今橋 克寿 総務課 主任 (岩手県)

34年前に講師として中学校などでお世話になりました。また皆様とご一緒できることが嬉しいです。



後村 俊雄 建設第二課 (岩手県)

微力ながら復興に尽力します。よろしくお願ひします。



工藤 智也 建設第一課 (盛岡市)

田野畑村の復興に貢献できるよう精一杯頑張ります。

子ども・子育て会議の 当事者委員を募集します

村は、「田野畑村子ども・子育て会議」の子育て当事者委員を募集します。幼児期の学校教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するために設置している「田野畑村子ども・子育て会議」。

会議では、村の子育て支援施策や子ども・子育て支援事業計画について、皆さんからの意見を伺いたいと思います。

◆募集人数：4人

◆応募資格：村内に住所がある18歳以上の子育て経験のある人

◆委員の役割：会議に出席し、村の子ども・子育て支援に対する意見発言など

◆任期：2年

◆会議：年1、2回程度

◆報酬：1会議当たり2千円

◆応募方法：応募用紙に必要事項を記入して郵送またはFAXで応募してください。応募用紙は役場窓口で配布しているほか、村ホームページからもダウンロードできます

◆応募期限：5月24日(水)

◆選考方法：書類選考。結果は応募者全員に通知します

◆応募・問い合わせ先：生活環境課 (☎ 34-2114 内線22、FAX 34-2632)

「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」

入会登録料を全額助成します

結婚を希望する人を応援

結婚を希望する人を応援するため、県と市町村などが連携し、平成27年に運営を開始した、「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」。

「i-サポ」では、会員登録制により、1対1の出会いの機会を提供し、理想のパートナー探しとマッチングをセンタースタッフが全力で支援します。

登録から結婚までの流れ

Step. 1 電話連絡

すべて予約制。必ず「i-サポ」へ電話をしてから訪問してください。

Step. 2 会員登録

「i-サポ」で、プロフィールや相手に望むことなどを登録します。

Step. 3 お相手検索

センターのタブレット端末で、条件に合った相手のプロフィールを検索し、会いたい人を選択。

Step. 4 お見合い申込

センタースタッフが相手に連絡。相手の人が承諾した場合、センタースタッフがお見合いの日程を調整。

Step. 5 お見合い

スタッフ立ち会いのもと、センターでお見合い。

Step. 6 交際スタート

双方に交際意思があると確認された場合、センターから相手の連絡先が伝えられ、交際スタート！

Step. 7 結婚・退会

結婚が決まったら、センターに連絡し、退会の手続きを行います。

入会の条件は、岩手県に在住か勤務地がある人または県外在住でも結婚後に相手の人と岩手県に居住できる人で、結婚を希望し、自ら努力する20歳以上の独身の人です。

詳しくは、「i-サポ」に問い合わせるかホームページ i-wate.com で確認してください。

「i-サポ」宮古

■開所時間

午前10時～午後7時（平日）
午前9時～午後8時（土日）

■場所：宮古市宮町1-3-5
陸中ビル3階

■予約・問い合わせ先：☎0193-6517222

入会登録料を全額助成

村は、「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」の入会登録料を全額助成します。

◆助成額：入会登録料1万円
◆対象者：次の①～③の全てを満たす人①独身者②入会日において田野畑村に住所を有する人③村税などを滞納していない人

※入会手続きの際に、助成を受けるための書類を「i-サポ」の窓口で記入していただきます。役場での手続きは不要です。

◆助成制度に関する問い合わせ先：政策推進課（☎34-21111内線67）

たいせつな家族だから

予防接種もお忘れなく

本年度の狂犬病予防接種を5月17日と18日、村内各地区を巡回して実施します。都合のよい時間・場所で飼い犬に予防注射を受けさせてください。

◆問い合わせ先：生活環境課（☎34-21114 内線22）

犬を飼っている人は、お住まいの市町村に登録をし、愛犬に狂犬病予防注射を接種することが法律で義務付けられています。

狂犬病は、犬だけでなく人も含めた哺乳類すべてが感染するとても怖い病気です。現在は国内での発生はありませんが、世界では

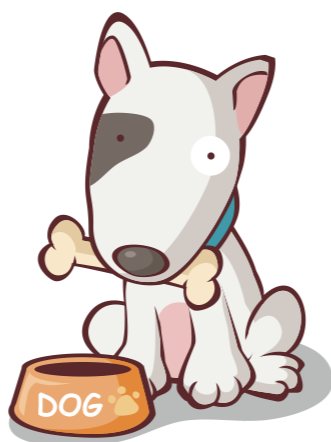
毎年約5万5千人が狂犬病にかかり死亡しています。このため、犬を飼っている飼い主に予防注射の接種が義務付けられています。

5月10日ごろ、犬を登録している人に、狂犬病予防注射をお知らせするハガキを郵送します。左記の日程で村内を巡回しますので、

ハガキを持参し必ず予防注射を受けさせてください。

◆対象：生後91日以上の全ての犬
◆料金：注射のみ3100円、注射と新規登録6100円（訪問注射は1000円加算）

※釣り銭がいらぬように準備をお願いします



守ろう。飼い主のマナー

犬が好きな人ばかりではありません。苦手な人もいます。あなたと愛犬の関係がうまくいき、毎日楽しく暮らしていても、誰かに迷惑をかけていたら正しい飼い方とはいえません。

■犬を放し飼いにしない
■ふんの始末は飼い主が責任をもつて始末する

他人に迷惑や危害を加えないように、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任をもって飼いまししょう。

■狂犬病予防接種の巡回日程

日時	場所
9:00	猿山・猿山バス停付近
9:20	大芦・牧原商店前
9:30	浜岩泉・地区公民館前
10:10	真木沢・地区公民館前
10:30	切牛・望洋館前
10:50	島越・防災センター
11:05	島越・松前沢バス停付近
11:20	羅賀・旧羅賀児童館
13:15	明戸・地区公民館前
13:50	机・拓心館前
14:10	北山・北山崎入口付近
14:45	田野畑・地区公民館前
15:00	田野畑・四方見山公園
9:00	千丈・地区公民館前
9:15	甲地・三沢バス停～日向バス停
9:30	甲地・細沢バス停付近
9:45	甲地・甲地バス停付近
9:55	甲地・地区公民館前
10:15	田代・地区公民館前
10:45	沼袋・旧フクゼン前
11:05	巢合・地区公民館前
11:15	尾肝要・佐々木治助氏宅前
11:25	板橋・地区公民館前
13:30	西和野・工藤市也氏宅前
13:50	和野・民宿藤波前
14:05	菅窪・アズビィ体育館前
14:15	菅窪・畠山正一氏宅前
14:35	七滝・七滝バス停付近
14:50	七滝・鉄山口バス停付近

※時間は受付終了時間です。時間を過ぎたら次の場所に移動します。10分前に到着する予定ですが、多少遅れる場合もありますので了承ください



昨年度沼袋地区では、フィールドワークを開催

教育委員会は、各地区の地域活動を支援する『たのはた地域塾』を開催します。

昨年度は、机と沼袋の2地区で開催。机地区の伝承学習では、旧机小学校の校歌が作られた経緯について学び、沼袋地区のフィールドワークでは、地区に昔からあるほこらまで歩き、昔の生活などを学びました。

『たのはた地域塾』では、活動の運営を支援するほか、活動費として講師謝金を助成します。地域に住む人が講師となり、また生徒となり、地域の素晴らしさを再発見し、特色ある住民自治を目指します。

たのはた地域塾 地域活動を支援します

- ◆実施期間：6月1日(木)～平成30年2月28日(水)
- ◆募集期間：9月29日(金)まで
- ◆応募方法：申請書に必要事項を記入のうえ、提出してください
※申請書は、教育委員会で配布しています。申請は、教育振興運動実践区単位で行ってください
- ◆助成額：講師謝金(2時間6千円)を上限
- ◆活動例
 - ① 伝承体験(自然のものを使う 過去の遊びなど)
 - ② 伝承学習(戦争の体験や田野畑の歴史など)
 - ③ 花畑づくり
 - ④ 特産品作り(桑の葉茶、干し芋、ヨモギなど)
 - ⑤ 津波防災対策(防災マップ作り、独居老人の避難誘導の確認など)
 - ⑥ 郷土料理教室
 - ⑦ フィールドワーク(山野草の自然観察、思案坂、辞職坂など)
- ◆応募・問い合わせ先：教育委員会(☎34-12226)

学習サークルに参加しませんか

教育委員会は本年度、学習サークルとして下表のサークルを認定しました。サークルへの参加を希望する人は、問い合わせてください。

また、Ⅱ種サークルについては随時募集しています。詳しくは、広報たのはた3月号を確認するか問い合わせてください。

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

サークル名	活動日	活動場所	活動内容
ロコモダンスクラブ	毎週木曜日	田野畑地区公民館	体操、レクダンス、フォークダンスなど
クッキング技サークル	未定	アズビィホール	郷土料理作りなど
K・S・Sサークル	未定	カーブス久慈	筋力トレーニング、健康づくりなど
いろりの会	毎月第2土曜日	浜岩泉地区農業会館	ちぎり絵制作
園芸クラブ	月曜日(月1～2回)	農村環境改善センター	ガーデニング、リース作りなど
スマイルの会	毎週金曜日	アズビィ体育館	ソフトバレーボール
田野畑剣友会	毎週木曜日	アズビィ体育館	剣道教室
ソフトバレーボール同好会	毎週木曜日	アズビィ体育館	ソフトバレーボール
パンサークル	月1回	アズビィホールなど	パン作り、和菓子作り
田野畑村バレーボール協会	毎週火・金曜日	アズビィ体育館	バレーボール(6人制)
ピンポンパンチーム	毎週月曜日	アズビィ体育館	卓球
絵画クラブ	第2・第4水曜日	アズビィ楽習センター	絵画
はらべこ2017	月1回	アズビィホールなど	料理教室

温かい ご支援に 感謝します

東日本大震災災害義援金と東日本大震災復興基金への寄付状況を公表します。

災害義援金は、被災された方々に直接配分されるもので、復興基金は、震災で被害を受けた施設などの復旧や、未来に向けた復興事業に活用されます。

◆災害義援金に関する問い合わせ先…税務会計課(☎34-2112 内線33)

◆災害復興基金に関する問い合わせ先…復興対策課(☎34-2111 内線68)

東日本大震災災害義援金 ※平成29年3月31日時点

年度	収入			国・県からの配分金	合計	支出 配分済額
	義援金の寄付状況 件数	金額	利息			
22年度	49件	7,423,000円			7,423,000円	
23年度	599件	75,281,139円	4,857円	388,540,000円	463,825,996円	452,062,000円
24年度	47件	2,584,198円	2,165円	39,840,000円	42,426,363円	57,597,000円
25年度	10件	286,250円	758円	15,450,000円	15,737,008円	15,332,000円
26年度	17件	947,000円	675円	8,232,000円	9,179,675円	13,142,000円
27年度	7件	144,236円	74円	5,765,000円	5,909,310円	6,335,000円
28年度	7件	171,172円	0円	3,201,000円	3,372,172円	3,224,000円
合計	736件	86,836,995円	8,529円	461,028,000円	547,873,524円	547,692,000円

東日本大震災災害復興基金 ※平成28年10月1日～29年3月31日(28年度下半期分)

氏名・名称(敬称略)	住所	寄付額
二木 憲一	東京都大田区	30,000円
渡部 忍	東京都杉並区	100,000円
匿名での寄付(3人)		170,000円
個人合計		300,000円
株式会社 黒沼建築設計事務所	久慈市	50,000円
一般財団法人 風に立つライオン基金	東京都港区	1,000,000円
ふじさき秋まつり実行委員会	青森県藤崎町	58,500円
紫波総合高等学校生徒会	紫波町	30,940円
東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議	盛岡市	100,000円
埼玉工業大学後援会	埼玉県深谷市	50,000円
深谷市社会福祉協議会	埼玉県深谷市	38,000円
深谷市チャリティーウオーキング実行委員会・埼玉工業大学	埼玉県深谷市	30,000円
岩泉・田野畑復興支援チャリティー「夢コンサート」	田野畑村	80,000円
団体合計		1,437,440円
合計		1,737,440円



皆さんに祝福され笑顔の三澤ハルさん（下段㊦）

三澤ハルさん100歳の誕生日

三澤ハルさん＝沼袋＝が3月24日、100歳を迎えました。

同日はハルさんが入所する寿生苑を石原弘村長が訪れ、花束や記念品を贈り長寿をお祝い。集った家族や親戚、職員などが温かい拍手で祝福しました。

ハルさんの長生きの秘けつは、好き嫌い無く何でも食べること。「好きな食べ物は卵焼き」と笑顔で話しました。長男の光雄さん（77）は「健康に気をつけて、いつまでも長生きしてほしい」と願いました。

期待胸に中学校生活スタート

田野畑中学校（小森田孝道校長、生徒73人）の入学式が4月6日、同校体育館で行われました。真新しい制服に身を包んだ26人の新入生たちは、保護者などが見守る中緊張した面持ちで入場。期待を胸に中学校生活をスタートさせました。

式では、新入生を代表して中村海翔さんが「勉強と部活の両立は難しいと思いますが、田野畑中学校の生徒としての誇りを持ち、目標に向かって中学校生活を送っていきます」と力強く誓いました。



新入生を代表して誓いの言葉を述べる中村海翔さん

高度衛生品質管理地域に認定

岩手県高度衛生品質管理地域認定証交付式は3月28日、役場で行われ、村が県内2番目の高度衛生品質管理地域に認定されました。県では、平成25年度から食の安全、安心に立脚した消費者から選ばれる産地を確立するため、沿岸市町村と連携し、水産物の漁獲から流通、加工までの一貫した高度衛生品質管理地域づくりを進めています。

同日は、3月2日に岩手県高度衛生品質管理基準適合市場に認定された村魚市場の認定証の交付も行われました。



「認定証」を手にする村漁協中村芳正代表理事組合長㊦と石原弘村長



入学式終了後、教室で初めての授業

新入生23人小学生の仲間入り

田野畑小学校（野中光男校長、児童151人）の入学式が4月7日、同校体育館で行われました。

在校生や保護者の温かい手拍子で迎えられた新入生23人は、担任の先生に名前を呼ばれると「ハイ！」と元気よく大きな返事をして小学生の仲間入りをしました。

野中校長は「よく聞く気、本を読む気、元気と思いを伝える気の3つのやる気を持って小学校生活を送ってください」とエールを送りました。

災害の発生に備え協定を締結

村とみちのくコカ・コーラボトリング㈱は4月13日、「災害時における飲料の確保に関する協定」を締結しました。この協定は、村内で地震や風水害などの災害が発生した場合に、村の要請に基づき、みちのくコカ・コーラボトリング㈱が飲料の調達や確保を協力するものです。福田崇臣久慈営業所所長は「日頃から地域の皆さまに寄り添い、災害が発生した場合には、ライフラインである飲料を迅速に提供できるよう努め、飲料と安心を届けます」と話しました。



協定書に押印する石原弘村長と福田崇臣久慈営業所所長

園児が安全運転を呼び掛ける

村、交通安全協会田野畑支会、村老人クラブ連合会、岩泉警察署など約30人が4月14日、道の駅たのはたで交通安全キャンペーンを実施しました。春の交通事故防止県民運動に合わせて行ったもので、国道45号を宮古方面に向かう車のドライバーに、たのはた牛乳や啓発用品などを配布。交通事故の防止を呼び掛けました。参加した若桐保育園の畠中優奈ちゃん、熊谷蓮くん、町平和心ちゃんは「安全運転をお願いします」と大きな声で呼び掛けていました。



笑顔でドライバーに呼び掛ける町平和心ちゃん（4つ）

被災地に笑顔を届けるコンサート

岩泉・田野畑復興支援チャリティ「夢コンサート田野畑公演」(アースクラシカルサウンズ i 主催)は3月19日、宝福寺で開催されました。同コンサートは、吉塚小織さん=甲地=と高校時代の同級生でフルート奏者の蕎麦田さやかさん=東京都=が「被災地の皆さんに音楽で笑顔になってもらいたい」と企画。本公演と1月8日の「平泉公演」で集った募金を、村と岩泉町へ届けました。



約70人が集まり、フルート、ピアノ、ギターの音色を楽しんだ

中学生に田野畑の唄で元気届ける

シンガーソングライターの松安知行さん(40)=東京都=が4月17日、復興支援ライブで集めた義援金を届けに村を訪れました。今回の訪問では、田野畑中学校の生徒の前で「田野畑の唄」など2曲を弾き語り、村に元気を届けました。松安さんは閉校した岩泉高校田野畑校と交流のあった元サクラシマチのメンバーで、震災後は復興支援ライブなどを行い、村の復興を支援しています。



中学生の前で「田野畑の唄」など2曲を披露

羅賀地区の子どもたちが漁業体験

羅賀海づくり少年団育成会(山根悟会長)が4月16日、平井賀漁港でワカメの茎切りとボイル加工作業体験会を行いました。体験会には、羅賀地区の小中学生など約25人が参加。ワカメの葉のない茎の部分を持ち落とす体験や、釜でワカメを煮て冷やす作業を見学しました。ワカメが釜の中で茶色から鮮やかな緑色になると子どもたちから歓声があがっていました。



一生懸命ワカメの茎を切る子どもたち

自営定置網で本年度初の網おこし

村漁協自営定置網(佐藤広為大謀)の本年度初の網おこしが4月21日に行われました。早朝、乗組員14人が2隻の船に分かれ、弁天崎付近の羅賀沖漁場へ出発。この日の漁では、マス、タラ、タナゴ、アンコウ、カレイ類などを水揚げしました。佐藤大謀は「本年度の漁が無事スタートできて安心しています。乗組員にけがなどないように安全第一で漁ができればいいです」と話しました。



網をおこす乗組員の皆さん

地域福祉の向上に貢献 道合勇一さんに 厚生労働大臣特別表彰

道合勇一さん(77) || 明戸 || が
民生委員・児童委員厚生労働大臣
特別表彰を受賞しました。



表彰状を手にする道合勇一さん

道合さんは、平成7年12月から28年11月までの21年間、民生委員・児童委員を務められ、その間、村民生委員・児童委員協議会の会長などを歴任。地域福祉の向上に大きく貢献されました。

21年間を振り返り「少しでも地域のために役にたてたのかなと思っ
いホツとしています。民生委員の
皆さんや地域の皆さんに支えられ
て21年間続ける事ができました」と
感謝の言葉を述べました。

現在、村社会福祉協議会会長を
務められている道合さん。「これ
からも、民生委員さんや地域包括
支援センターなどと協力して地域
の福祉向上のために頑張ってい
きたいと思えます」と話しました。

模範となる若者を表彰

平成28年度優良勤労青少年表彰式は4月11日、県立宮古高等技術専門校で行われ、特別養護老人ホーム寿生苑に勤務する向井恵さん(24)=普代村=が受賞しました。

向井さんは、平成23年4月に入社。仕事の傍ら勉強に励み、平成27年、介護福祉士の資格を取得しました。

寿生苑の穂高正実施長は「利用者や同僚からの信頼も厚く、寿生苑に欠かせない存在です」と話します。

「職場の皆さんに支えられて、今まで続ける事ができました。利用者さんの笑顔を見ることがやりがいです」と向井さんは笑顔を見せました。



利用者と笑顔で会話する向井恵さん

地域おこし協力隊の たのはた暮らし

No. 5



辰巳 ちあきさん

私は今、空き家をお借りして机地区に住んでいます。

大家(貸主)さんから「冬は寒いよ」と言われていましたが、こんなに雪が降るとは思っていませんでした。最初にドカッと降ったのは、出張で夜遅く帰った日のことでした。家に入る道沿いに雪の壁ができてしまい、軽自動車では乗り越えられないほどになっていました。道端に車を止めて、家までスコップを取りに行き、暗闇の中雪をかき、やっと家に入る事ができました。

ある休みの日には、雪が降ってきたことに気がつかず寝ていたら、その間にどんどん積もり、家から出られなくなりました。近所の方が、除雪機を持って助けに来てくれて、なんとか家から出る事ができました。今となっては笑い話です。

東京では「雪が降ったら車には乗らない」というのが鉄則ですが、そういう訳にはいかないので、雪道の運転にもだいぶ慣れてきました。

た。田野畑での最初の冬は、こんな感じで過ぎていきました。

4月に入り気温も温かくなり「ようやく、春が来た！」と感じています。家の庭に生えた「ぼつけ」を摘んで、ぼつけ味噌を作ったり、しよいのくちで漁師さんにメカブを頂いたり、田野畑の春の訪れを実感しています。他にも、山菜や新芽などがお目見えするようですし、色んな花が一斉に咲くそうです。

昨年の今頃は、地域おこし協力隊の面接試験の真っ最中で不安でいっぱいでしたが、今年は田野畑の春を満喫しています。



春の訪れを感じさせる「ぼつけ」

お知らせ

募 番屋・サッパ船まつりを開催

体験村・たのはたでは「春の番屋・サッパ船まつり」を開催します。期間中は、サッパ船が定期運航となり、予約なしでも乗船できます。また、小学生以下は無料で乗船できます。

- ◆開催日…5月3日(水)～7日(日)
- ◆場所…机浜番屋群
- ◆運航時間…①午前9時②午前10時30分③午後1時④午後2時30分⑤午後4時
※臨時便の出航も可能です
- ◆その他…塩づくりやウニ・ホヤむきなどの体験ができます
- ◆予約・問い合わせ先…NPO法人 体験村・たのはたネットワーク (☎ 37-1211)

募 春のほしぞら観察会を開催

教育委員会は「春のほしぞら観察会」を開催します。夜空にキラキラ瞬く春の星座たちを、みんなで観察しましょう！

- ◆日時…5月29日(月)、30日(火)
午後7時～8時
- ◆場所…アズビィ楽習センター会議室
- ◆対象…村民
- ◆参加費…無料
- ◆定員…30人程度
- ◆内容…春の星座を学ぶ、ほしぞら観察会
※雨天時は、ほしぞら観察会の代わりに望遠鏡の操作体験、星座早見盤作り(ペーパークラフト)を行います。
- ◆持ち物…懐中電灯、双眼鏡がある人は双眼鏡、のり、はさみ
- ◆応募期限…5月19日(金)
- ◆応募・問い合わせ先…教育委員会 (☎ 34-2226)

募 ソフトバレーボール交流会

村スポーツクラブでは「第7回ソフトバレーボール交流会」を開催します。大会のような厳しいルールはありません。初心者の方も楽しめる交流会です。

- ◆日時…6月1日(木)
午後7時～9時
- ◆場所…アズビィ体育館
- ◆参加料…1チーム1,500円
- ◆申込期限…5月24日(水)
- ◆申し込み・問い合わせ先…田野畑村スポーツクラブ(☎34-2226)

知 行政情報を公開しています

村は、行政情報を公開しています。手続き方法などの詳しい内容は、問い合わせてください。

- ◆平成28年度の公開実施状況
 - ・開示請求件数 0件
 - ・開示決定等件数 0件
 - ・異議申立件数 0件
- ◆問い合わせ先…総務課(☎34-2111 内線11)

知 火災発生情報などを配信

宮古地区広域行政組合消防本部では、通信指令センターを新設し、宮古広域(宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村)での火災発生情報をはじめとする各種防災情報の配信サービスを4月1日から行っています。

配信を希望する人は、いわてモバイルメール(<http://www.highway.pref.iwate.jp/mobile>)から登録を行ってください

- ◆問い合わせ先…宮古地区広域行政組合消防本部指令課 (☎ 0193-71-1159)

募 ピラティス教室を開催します

村スポーツクラブでは、美しい体づくりを行う「ピラティス教室」を開催します。

ピラティスはウエストの引き締めや、代謝・免疫力の向上、認知症の予防など、体の内側から効果がみられる人気のエクササイズ法です。

- ◆日時(初回)…5月26日(金)
午後6時30分～8時
※2回目以降の日程は、広報たのはた役立ちカレンダーで確認してください
- ◆場所…アズビィ楽習センター会議室
- ◆参加費…1回当たり200円
- ◆講師…日本ピラティス指導協会公認マットピラティスコーチ福士幸子さん
- ◆持ち物…飲み物、タオル、運動できる服装
- ◆その他…当日の参加も可能です
- ◆申し込み・問い合わせ先…田野畑村スポーツクラブ (☎ 34-2226)

募 未来への道1000km縦断リレー

7月24日(月)から8月7日(月)までの15日間、青森から東京までランニングと自転車ですべて東日本大震災の被災地を縦断するリレーを開催します。申し込み方法などの詳細は、ホームページを確認してください。

- ◆申込期限…5月31日(水)
- ◆参加料…無料
- ◆申し込み・問い合わせ先…未来(あした)への道1000km縦断リレー2017運営事務局(☎03-3539-5539)

募 みんなで楽しく英語で遊ぼう

教育委員会は「えいご体験E-POP～えいごをつかって楽しくあそぼう!～」を開催します。

体を動かしながら、遊びの中で英語に触れていきます。英語をしゃべれなくて大丈夫!! みんなで楽しく英語で遊ぼう!

- ◆開催日…毎週木曜日(6月1日～7月6日)
- ◆時間…午後4時～5時
- ◆場所…アズビィ楽習センター
- ◆内容…体を動かしたりゲームなどをしながら英語に親しむ、外国文化に触れる
- ◆講師…国際交流推進員小野茜、英語指導講師ベロニカ・ダウ
- ◆対象…小学生
- ◆定員…先着20人
- ◆参加費…無料
- ◆持ち物…上履き、水筒(水かお茶)
- ◆その他…会場までの送迎については、保護者が責任を持って行ってください。欠席する場合は必ず、連絡をお願いします。和室を保護者控室として解放します
- ◆応募期限…5月19日(金)
- ◆応募・問い合わせ先…教育委員会 (☎ 34-2226)

知 三閉伊一揆の資料目録を作成

民俗資料館では、故早坂基(もと)さんから寄贈された三閉伊一揆の資料を整理し「故早坂基氏寄贈ファイル等の資料目録と其の中の百姓一揆史料・文献目録」を発刊しました。

- ◆販売価格…1,000円
- ◆問い合わせ先…田野畑村民俗資料館 (☎ 33-2210)

知 震災の資料を閲覧できます

県では、東日本大震災津波に関する県内の写真や資料を検索・閲覧できるウェブサイト「いわて震災津波アーカイブ～希望～」を開設しました。村の状況も確認できますので、防災や伝承活動などにご利用ください。パソコン、タブレット端末、スマートフォンからアクセスできます。

- ◆インターネットアドレス
<http://iwate-archive.pref.iwate.jp>
- ◆問い合わせ先…復興対策課(☎34-2111 内線68)、岩手県復興局復興推進課(☎019-629-6925)

知 新たなビジネスの立ち上げを支援

県では、沿岸12市町村で起業や新事業への進出にチャレンジする人を対象に、事業計画の策定から起業などに要する初期費用、資金調達や販路開拓まで総合的に支援する「さんりくチャレンジ推進事業」を実施します。

- ◆説明会開催日・場所…①5月11日(木)(久慈市役所) ②5月18日(木)(シートピアなあと)
- ◆開催時間…午後1時～3時
- ◆問い合わせ先…岩手県復興局産業再生課(☎019-629-6930)

知 自動車税の納期限は5月31日

自動車税の納期限は、5月31日(木)です。忘れずに期限内に納めましょう。

- ◆納税相談・問い合わせ先…沿岸広域振興局経営企画部宮古地域振興センター県税室(☎0193-64-2212)

人口と世帯	火災
4月1日現在()は前月比	(3月21日～4月20日)
人口 3,566人(-17)	火災の【今月】0件
男 1,768人(-14)	発生件数【今年】0件
女 1,798人(-3)	無火災の連続記録
世帯 1,441世帯(-5)	(4月20日現在) 246日

知 「しまのこしの歌日和」開催

平成27年に開催された「たのはたココロのうた」音楽祭で「島越愛唱歌」や「追憶の村」を披露した、シンガー・ソングライターの松本佳奈さんがミニコンサート「しまのこしの歌日和」を開催します。

- ◆日時…5月21日(日)
午後1時～4時
- ◆場所…カルボナード島越駅
- ◆内容…音楽の時間、島越の風景スライドの上映、お茶会
- ◆参加費…1,000円(お茶とお菓子付き)
- ◆問い合わせ先…カルボナード島越駅 (☎ 33-2115)

知 介護のしごと「定期出張相談会」

◆開催日時…毎週火曜日
午後1時～3時

- ◆場所…ジョブカフェみやこ
- ◆対象…福祉の職場に関心のある人や就労を希望する人
- ◆問い合わせ先…岩手県福祉人材センター宮古 キャリア支援員・館洞(☎080-8201-0199)

募 フリーマーケット出店者募集

◆開催日時…5月28日(日)
午前9時～正午

- ◆場所…みやこ広域リサイクルセンター(小山田2-102)
- ◆申込期限…5月26日(金)
- ◆出店費用…無料
- ◆出店数…28店を予定
- ◆その他…出店場所のシートは出店者が準備してください
- ◆申し込み・問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター(☎0193-64-7111)

平成29年度予算などを審議する第2回定例村議会は、3月3日から10日（4日から6日は休会）に開催され、28年度一般会計補正予算を含む30議案を可決しました。7日は一般質問が行われ、上山明美議員、大森一議員、上村繁幸議員、佐々木芳利議員、中村勝明議員の5名が登壇し、当面する村の課題などについて質問しました。29年度当初予算など関連議案は予算特別委員会（委員長・中村勝明議員、副委員長・鈴木隆昭議員）に付託して審議され、本会議で可決しました。予算規模などについては4月号をご覧ください。
編集・広報編集委員会（委員長・中村勝明議員）

平成29年度当初予算を可決
一般会計予算総額53億8千万円
前年度当初より9.7%の減に



中村 勝明 予算特別委員会委員長



鈴木 隆昭 予算特別委員会副委員長

議決した主な議案など

- 村道路線の認定に関し議決を求めることについて
- 新たに1路線（尾肝要北山線）を村道に認定するもの。
- 観光センター並びに駅前広場の設置及び管理に関する条例及びコミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 島越観光センターおよび駅前広場などの設置位置を変更するため、所要の改正をするもの。
- 島越漁港地区漁業集落道整備備置越浜岩泉線外1路線道路改良舗

- 装工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
- 工事請負契約を1億851万6600円増額し、総額を1億4271万6600円にするもの。
- 受注者 佐藤建設(株)
- 23災第262号机漁港沖防波堤災害復旧工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて
- 工事請負契約を5022万4千円増額し、総額を1億1600万3千円にするもの。
- 受注者 大豊建設(株)・大崎建設(株)特定共同企業体
- 平井賀漁港地区土地利用高度化再編整備羅賀地区その2工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて
- 工事請負契約金額8964万円
- 受注者 佐藤建設(株)
- 平成28年度田野畑村一般会計補正予算(第12号)
- 5億4318万5千円を減額し、総額を69億3814万1千円とするもの。

- 平成28年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
- 事業勘定2113万7千円を減額し、総額を6億9886万9千円とするもの。
- 直営診療施設勘定329万9千円を減額し、総額を1億3730万円とするもの。
- 平成28年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算(第4号)
- 2007万2千円を減額し、総額を1億7169万7千円とするもの。
- 平成28年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 事業勘定1191万2千円を追加し、総額を5億2983万9千円とするもの。
- 平成28年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 99万4千円を減額し、総額を3684万3千円とするもの。
- 一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例
- 一般職の職員の扶養手当および勤勉手当について、所要の改正をするもの。
- 特別職の職員の給与並びに旅費

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課に5月22日までにお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q 平成28年度村勢功労者表彰の受賞者は何人？

- A) 9人
- B) 5人
- C) 3人

■前号(4月号)の正解 Q1→A

■先月当選者(敬称略) 熊谷 正初(田野畑)

おめでた おくやみ

[平成29年3月届け出分] (一部敬称略)

- 健やかに ~誕生~
- 阿部 ももかちゃん 晃洋・奈津美 羅 賀
- 佐々木 奏(かなで)くん 哲・貴子 尾肝要
- 佐藤 結月(ゆづき)ちゃん 和正・由美子 切 牛
- 澤村 華瑠(はる)ちゃん 英也・葉月 甲 地

- ♥ 末永く ~結婚~
- 中村 真文 巢 合 ♥ 巢 合
- 小向 まや 久慈市

- 中田 和利 真木沢 ♥ 真木沢
- 三上 綾香 岩泉町

- 安らかに ~お悔やみ~
- 小松山 ミチノ(104) 田野畑
- 嘉 藤 吉 美(82) 巢 合
- 三 浦 哲 男(84) 島 越
- 藤 島 勝 志(84) 甲 地
- 工 藤 茂(80) 池 名
- 中 机 タ マ(96) 机

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(4月20日現在)

寄付金総額	4805万4235円 781件(村内127件、県内178件、県外476件)
取り崩し額	1294万5210円
基金残額 (運用益を含む)	3517万4746円

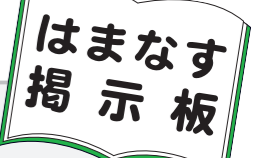
「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：5月1日(月)～5月31日(水)

月 日	行 事	場 所	時 間	問 い 合 せ 先
5月 1日(月)	固定資産税1期 納期限			税務会計課 (内線34)
	軽自動車税 納期限			税務会計課 (内線31)
2日(火)	アズビィ健康スポーツ教室 「卓球・ソフトバレー教室」	アズビィ体育館 (8日、15日、22日、29日も開催)	20:00～21:00	教育委員会 (内線11)
	アズビィ健康スポーツ教室 「ソフトテニス教室」	アズビィ体育館 (9日、16日、23日、30日も開催)	18:00～19:00	
9日(火)	健康相談	保健センター	10:00～11:00	保健福祉課 (内線52)
10日(水)	アズビィ健康スポーツ教室 「バドミントン教室」	アズビィ体育館 (17日、24日、31日も開催)	19:30～21:00	教育委員会 (内線11)
12日(金)	アズビィ健康スポーツ教室 「フットサル教室」	アズビィ体育館 (19日、26日も開催)	19:00～21:00	
13日(土)	趣味・教養講座 「スピーチが好きになる！ 緊張・あがり克服する方法」	アズビィ楽習センター	13:30～14:30	
17日(水)	乳児健診	健診センター	12:20～15:30	保健福祉課 (内線53)
25日(木)	家庭教育学級「簡単☆おしゃ れなベジスイーツ教室」	アズビィ調理室	10:00～正午	教育委員会 (内線11)
26日(金)	アズビィ健康スポーツ教室 「ピラティス教室」	アズビィ楽習センター 会議室	18:30～20:00	
27日(土)	たのはたっ子運動クラブ 「転がる教室」	アズビィ体育館	10:00～11:00	
28日(日)	村消防団大演習	田野畑中学校グラウ ンドほか	8:00～正午	総務課 (内線16)
29日(月)	趣味・教養講座 「春のほしぞら観覧会」	アズビィ楽習センター (30日も開催)	19:00～20:00	教育委員会 (内線11)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102



はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース(羅賀・机・田野畑方面)

月 日	場 所	時 間
5月23日(火)	平井賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなぐさコース(沼袋方面)

月 日	場 所	時 間
5月24日(水)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

- 及び費用弁償に関する条例及び議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の子供休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。
- 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
- 国などの例に準じ、職員の勤務時間などについて、所要の改正をするもの。

一般質問



上山 明美議員

【質問】災害時避難支援に活用する要支援者名簿について、名簿登

載予定者7名の個別計画作成の状況と、支援を希望しながら名簿登録が漏れた方にはどのように対応したかについて伺う。

【村長】災害時避難行動要支援者については、12月議会の時点では対象者を7名と申し上げたところだが、改めて災害時要配慮者台帳への登録を申し込まれた161名（3月1日時点）について、役場関係部署、包括支援センター、民生委員などとの意見交換を行った結果、現地では、災害時に確実に支援が必要と思われる方として、68名をリストアップしている。

今後、3月中旬に地区民生委員、行政区長・自治会長、自主防災組織・防火クラブ代表、消防団幹部、警察、福祉機関団体などを集めた説明会を開催することとしており、この中で、地区支援組織の立ち上げについて御理解を頂き、地区支援組織の中で更なる要支援者の確認、要支援者ごとの避難支援個別計画の作成について検討して参りたい。

また、現地では、自力避難が可能と思われる93名の方々についても、災害時要配慮者として、名簿に登録し、今後、設置を予定している地区支援組織と情報を共有し、要配慮者の実情に応じて要支

援者に加えるなど、支援を希望された方々の意向に可能な限り沿うことができるように、地区支援組織と連携・協力して参りたい。

なお、要配慮者名簿への登録は随時受け付けを行っているほか、毎年度要支援者名簿を含めて見直しを行う予定としており、継続した実態把握に努めて参りたい。

【質問】光ブロードバンドの利活用について、小中学校のタブレット端末導入後の児童生徒や教員の感想、意見、要望はどうか。

【教育長】小学校からは、子どもは機器の操作に慣れるのが速く、皆、楽しそうに生き生きとさまざまな機能を使ったり試したりしており、中には「田野畑に生まれてよかった」との声も聞かれたとのことである。

中学校からは、取り外し可能でタッチパネル操作なのでパソコンに比べて使いやすいとか、教材提示システムや電子黒板への評価があつた一方、セキュリティ対策のため、閲覧できない動画や画像があることへの不満が寄せられている。

また、先生の感想、意見、要望については、教材資料の提示が便利になり、児童生徒の理解につながっている。教師自身が機器を使

懐かし村民登録件数・延数④U・Iターナー者数・延数⑤新商品開発数・延数

【村長】①目標値1万人に対して、12月末時点の実績が4389人となっており、前年度より低調な状況となっている。主な要因は台風10号被害の影響と連休時期の天候不順による利用者の減と考えている。②目標値4万2千人に対して実績が4万1720人となっており、おおむね目標値を達成している。③目標値120人に対して実績が187人となっており、前年実績に対して6人増加している。④平成28年4月から平成29年2月までの住民登録上の転入者数は62人となっているが、U・Iターナーに限定した情報を捉えるため、窓口でのアンケート調査を開始したところである。⑤目標2件に対して1月末時点の実績は3件となっており、前年実績の4件を加えると延数7件となっている。

【質問】水産業の再生こそ、地域振興の起爆剤たり得る。水産加工施設を充実させ、アワビ、ウニ、養殖ワカメなどの周年販売体制の確立について伺う。

【村長】議員御指摘のとおり、本村にとっては、地域振興や地域活性化のためには、水産業の再生が

大きなカギになると考えている。

漁村・漁業の現状は、漁業従事者の高齢化、新規就労者が減少し日本全体とすれば途絶えかねない状況になっている。村にあつては震災後、わずかではあるが、新規就労する若者がありますが、漁業就労を維持・存続させるためには、漁業収入の改善が急務である。ノルウェー、ニュージーランドなどの多くの先進国では、漁業が持続的に成長させる事例がある。これらの国では、漁業への補助金で維持するのではなく、「価値ある魚」を流通する取り組みが行われ、先進国でも漁業の収益性が高めることができることを証明する漁業が確立されている。日本とは真逆の動きがあるとのレポートがある。これらの先進国の漁業では、次の2点を徹底していると言われている。漁業振興の参考にすべき点があると認識している。①漁獲規制で魚を十分に獲り残す②獲れた魚を高く売る。

漁獲量を増やさずに漁業の収入を増やす視点に立つて、魚の価値・価格を上げる取り組みが重要である。先に述べた、この2点ができている国・地域は漁業が活気に満ちており、我地域でも地域漁業の振興の参考指針として取り組むべ

いこなし、活用の幅を広げたい。動画の操作がもつと簡単にできるとよい。機器の操作に不慣れで、準備に時間がかかるので、利用への支援があるとより有効活用できると思われる。

修学旅行の事前調査を、昼休みに普通教室でタブレットで行うなど、時間を有効に活用できる。普通教室でタブレットを使うと、生徒同士が顔をつき合わせて相談する、グループ学習が可能になるなど利点が多いなどの意見が寄せられている。

今後は、賃貸借業者やソフトウェアメーカーによる研修などのサポートに加えて、学校におけるICT活用を支援する人材を配置するなどにより、より有効に活用できるように取り組んでいきたい。（他に質問が3件ありました。）



大森 一議員

【質問】村の総合戦略における主要な重要業績評価指標はどのように推移しているか。平成28年度の状況について伺う。①年間体験観光者数②道の駅たのはた利用数③

き点が多い。この方向性を関係団体と共有しながら価値創造の取り組みとして、蓄養の推進と水産加工施設の重点施策として促進したい。価値ある魚の流通・加工を進めるうえでCASシステムは欠かせないものとなっており、取り組みを進める中で鋭意・検討すべきと思われる。これまで重点品目としてきたアワビ、ウニ、養殖ワカメなどの周年加工（冷凍・保冷施設の整備等を含む加工促進）および販売・流通体制を確立することが地域産業の再生を左右するものであることから、水産振興マスタープラン・地域創生における海の仕事づくりをさらにまい進したい。（他に質問が7件ありました。）



上村 繁幸議員

【質問】復興事業について、次のことについて示されたい。①復興事業最終年はいつか。②各事業の完了時期（ハード事業）は。③復興計画に示された事業は全て実施できるのか。

【村長】①平成28年度から向こう

5年間の震災復興関連事業については、総合計画（後期基本計画）に組み入れ、総合的かつ効果的に推進していくこととしたところである。このことから、計画の最終年度である平成32年度まで事業の進捗状況などを確認する必要があると考えている。②平成29年度に、村道長嶺線改良舗装事業、机漁港沖防波堤復旧事業、平井賀漁港地区漁業集落防災機能強化事業の集落道および羅賀県道かさ上げ工事、島越漁港地区漁業集落防災機能強化事業の避難道路整備および漁業関連用地整備を完了する計画としている。また、平成30年度には、平井賀防潮堤災害復旧事業、平井賀漁港施設機能強化事業による船置場整備を完了する計画としているところである。③42事業中、37事業に着手しており、現在5事業が未実施となっている。未実施事業については、平成29年度から実施するものや、実施に向けて準備中のもの、または、住民のニーズにより実施するものであるもの、ほぼ全ての事業を実施できるものと考えている。

【質問】机・平井賀・島越漁港の災害復旧事業の見直しはどうか。また、机漁港の船流出被害の対策について伺う。

【村長】震災で被災した机漁港の沖防波堤の復旧見直しについては、平成28年度発生災害も合わせて平成30年3月完成を目指している。平井賀漁港の防潮堤については、今後遠隔操作に係る電気通信設備の発注があり、平成30年度の完成を目指している。鳥越漁港の防潮堤については平成30年度完成または旧島越駅前導流堤の沈下分のかさ上げ、漁協協の船場場の復旧、東防波堤上部工の不陸の整正、湾内に仮置きしているコンクリート殻撤去については、今月発注し、平成29年度の完成を目指す。機漁港の船流出被害の対策については、護岸のかさ上げ工事費を新年度予算に計上しているところである。

（他に質問が4件ありました。）



佐々木 芳利議員

【質問】役場職員の勤務実態はどうなっているか。

【村長】平素より業務の平準化・合理化などを行い、職員の時間外勤務などの圧縮に努めており、毎

月第2第4水曜日および月2回の行政区長文書配布日は「ノーマル残業」として残業しない日を設定している。時間外勤務の状況は、平成27年度実績で月平均30時間台が3名、月平均20時間台が16名となっている。（選挙事務および災害警戒本部などの業務を除く。）最も多い職員は、月平均35時間となっている。引き続き、業務の合理化などを推進し、時間外勤務の圧縮に努めて参りたい。

【質問】台風10号災害対応（農地被害など）に今後どう取り組むのか。

【村長】被害の情報が寄せられた農地を現地調査したところ、土砂の流入や、畦畔の一部崩落などの被害があったことは、確認をさせていただいている。

その後、国、県などの災害補助事業について検討したが、自家消費用、あるいは休耕中の農地や、補助対象までの被害金額にならないなどの理由により、復旧補助は実施していないところである。

今後においても、基本的に国、県などの補助基準に照らして、取り組んで行くこととしているほか、施設、作物については耕作者の実情に応じて共済への加入を促すなど丁寧に対応して参りたい。

（他に質問が2件ありました。）



中村 勝明議員

【質問】保育士などの処遇改善について、現状と今後の見直しをどう検討しているか。放課後児童クラブを含む3施設の人的体制は万全か。

【村長】近隣市町村の同種施設の状況を参考として、平成27年度、28年度の2年度に渡って、委託先である村社会福祉協議会の保育士給与表の見直しを行い、村保育士と同等の水準まで給与を引き上げ、必要に応じて保育士の処遇改善に努めて参りたい。

また、放課後児童クラブなど3施設の人的体制についてであるが、3施設とも規模に応じた国の基準を満たした人員配置をしているが、お預かりする児童によっては、より丁寧な対応が求められることなどを含めて、現場の運営責任者の意見を聞きながら、人員配置の見直しや職員の増員など柔軟かつ即応した対応などを図って参りたい。

【質問】産業開発公社について、新年度における改善策はないか。



上山 明美議員

【賛成】前年度に比べ全会計の予算規模が7.2割減額となっているが、これは、震災の復興事業が順調に進んでおり、その結果が予算にも反映したと理解した。

復旧、復興に向けて7年目の歩みが始まる中、東日本大震災および先の台風10号被害の早期復旧・復興事業と並行し、防災対策や将来の田野畑を担う子供たち、農林水産業の活性化対策に力を入れた予算編成となっていることを評価する。

防災対策においては、より現場の声を取り入れるという観点から災害時要支援者の見直しを図り、地域組織と連携、協力していくとの事であった。防災にとどまることなく、地域の声を大切にしてもらう事はもちろんの事、各課が連携できる事業は協力し、行政も地域もお互いに力を合わせる事が地域の活性化につながる。村長が施政方針で述べた「常に住んでいる人を大切にしながら、村民の生きがいと役割が発揮され、

【村長】現下、経営改善計画を策定するための、その素地となる営業実態の分析を中小企業整備機構や北日本銀行の御協力を得て、現行の生産と営業の様々な視点・企業分析法を用いながら指導頂いている。

これまでの第一段階の診断において、限られた生産施設の中で、職員は相当、頑張ってきたことは営業数値から認められること。その間、抜本的な生産目標と施設整備のあり方が見直されることなく、アンバランスが続いており、新たな経営方針を出さない限りこの先は望みず、施設を始め限界にあることを専門家から指摘され、同様の所見を受けたところである。

よって、現下の条件での経営の刷新は難しく、主力の乳製品製造部門の改善も含めて、次の改善診断においては、経営再建のために改善計画、投資的計画、営業体制、生産ポリシーと販売スタッフ体制、役員を始めとする役割分担、主力商品の厳選など、多岐にわたる業務の刷新を図る事を得て「将来の経営」を見出すための総合的な経営診断として第二段階に入ることを確認したところである。

地域の産業を支える使命を持つた公社として発足した目的、その笑顔あふれる村づくり」を目指し、誰もが「田野畑に生まれて良かった」と思える村にするため、職員一丸となって取り組むことをお願いし、また期待して提案された新年度予算に賛成する。同僚議員の皆様への賛同を宜しくお願いしたい。

村民と議会の意見交換会を開催

村議会では3月28日「第1回村民と議会の意見交換会」をアズビイ楽習センターで開催。村政などについてさまざまな意見が交わされました。



意見交換会には19人の村民が参加しました

討論

予算特別委員会で審議した平成29年度予算などについて2名の議員による賛成討論がありました。



大森 一議員

【賛成】29年度一般会計予算では、復旧・復興事業の早期完成に向けて優先的に予算が計上されている。

また、「人づくり」に意をもち、明日の田野畑を担う有為な人材育成に意を注いだ施策、進展する情報化社会への対応のための施策といった、世の潮流の先行型予算も特徴的である。

更には産業活性化推進のため、農林水産事業への約2割を超える予算配分および第三セクターの経営強化策、震災に強い「防災のまちづくり」、定住化を促進する「生活再建支援」と「U・イターン」の受け入れ、観光業の就業の場の創出などに力を入れている。加えて、限られた予算の中で、子育て支援にも重きがおかれている。

総花的な予算でなく、重点的に予算配分がなされている点は評価できる点である。

財政面に目を転ずると、自治体クラウド方式を導入することで、業務の効率化と情報システムコストの削減を図るなど行財政改革にも取り組んでいる。

こうした観点から、平成29年度一般会計予算及び平成29年度各特別会計予算に賛意を表す。予算を有効に活用し、村民の心を真摯に受け止め、住民が未来に夢を抱き、田野畑に住んでよかったと実感できる村づくりに全力を傾注する事を期待する。

★仕事は？

寿生会のグループホームで介護士として働いています。利用者の皆さんと音楽体操や歌ったり踊ったりして楽しんでいます。

★趣味は？

休日はショッピングやカラオケに行っています。カラオケが大好きでストレスを発散しています。

★理想の男性のタイプは？

う〜ん（笑）一緒にカラオケに行ってくれる人がいいですね。

★今頑張っていることは？

皆さんが毎日楽しく過ごせるようにレクリエーションの企画を頑張っています。

★最後に一言お願いします！

これからも皆さんと歌って踊って楽しく仕事を頑張ります。



早野 ^{なつみ}夏美さん(22)=大芦=

わが家の
アイドル

泉山 ^{あおい}葵依ちゃん（1歳8カ月）
和宏さん・志保さん=西和野=

お母さんからのひとこと

アンパンマンとイチゴが大好きです。性格は、明るく、元気。誰にでも愛想よく話し掛けるちょとおてんば娘です。みんなから好かれるような女の子になってね。

○地域のつながりが輝く！
夢コンサート！

古里・平泉町との縁をつないでくれた村の女性とその仲間、ギターを愛する村の青年によって「岩泉・田野畑村復興支援チャリティー夢コンサート」が開催されました。

幼い頃からつながってきた友人との縁や音楽を愛する仲間とのつながりを大事にし、岩泉町・田野畑村の被災者のために一人でも多くの方が、夢や希望を抱いてほしいと願いを込め、地域の人々のための夢コンサート・心のふれあいの機会づくりを自主的に企画し、開催したものです。

一人一人の思いを大切にし、周りの人が手を差し伸べて実現させることは、地域力があることを証明して頂いたのだと思います。

このコンサートで得た感動を、一人の夢・地域の夢を実現する力に変えていってほしいと願っています。

